

KB-AHRxxCシリーズ 簡易取扱説明書



【はじめに】

本機は、マウス・リモコンでの操作が可能です。

なお、本書ではマウスを使用している操作を記載しています。

録画映像の検索・再生やバックアップを行う場合、マウスでの操作をお勧めします。

【本機の基本操作】

< KB-AHR04C >



< KB-AHR08C / KB-AHR16C >



① USB端子

マウスやUSBメモリを差し込みます。

前面に2ポート / 後面に1ポートあります。

② リモコン信号受信部

リモコンからの信号を受け取ります。

IDを割り当てることで1台のリモコンで、本機を複数台操作することができます。

③ POWERランプ

起動中、青く点灯します。

【ライブ画面】

本機の起動が完了すると、以下のライブ画面が表示されます。

チャンネルタイトル

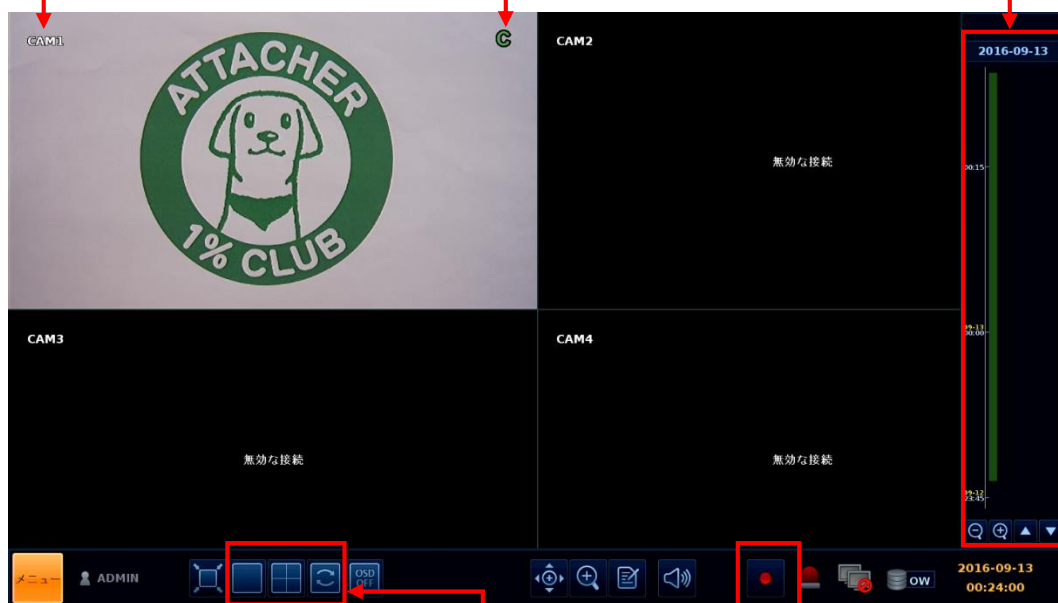
各CHのタイトルを表示します。

録画アイコン

録画モードを表示します。

タイムライン

各CHの記録状況を表示します。



メニューアイコン

本機の各種設定を行います。

画面分割アイコン

画面を分割表示します。

緊急録画アイコン

緊急録画を開始します。





【ログイン】

本機の起動完了後、ログインパスワードを入力する必要があります。

ログイン画面が表示されたら、パスワードを入力して「OK」をクリックしてください。

※初期パスワードは、本機初回起動時に設定した値となります。詳しくは、本機取扱説明書(p.1-23)をご覧ください。



※ 不正アクセス防止のため、
初期設定は必ず変更してください。

また、パスワードはメモを取るなどをして
紛失ないように管理してください。

【分割 表示切り替え】

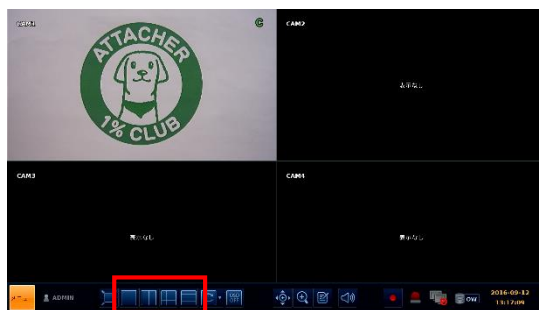
初回起動時、ライブ画面は最大分割表示となります。

画面分割アイコンをクリックすると、画面表示が切り替わります。

※ 4CHモデルは、最大4分割 / 8CHモデルは、最大9分割 / 16CHモデルは、最大16分割 まで選択できます。



1分割表示



4分割表示



9分割表示



16分割表示



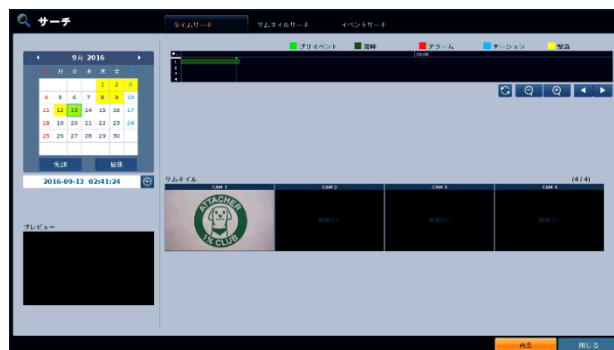
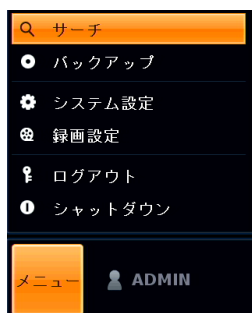


【 検索 ・ 再生 】

以下の手順で録画した映像を検索・再生することができます。

- ① ライブ画面のメニューアイコンから「**サーチ**」をクリックします。

サーチ画面に切り替わります。



- ② 画面左のカレンダー上で、録画映像のある年月日を確認します。

※ 録画映像のある日付は、黄色 / 録画映像のない日付は、白色 でそれぞれ表示されます。



- ③ 画面右のタイムライン上で、各CHの録画映像のある時間帯を確認します。

※ 録画映像がある時間帯は、色付き / 録画映像がない時間帯は、黒色 でそれぞれ表示されます。

また、録画映像がある時間帯に表示される色は、録画モードによって異なります。



録画映像なし


録画映像あり

タイムラインの時間間隔を拡大 / 縮小して
表示します。





【 検索・再生 】

- ④ 検索日時の確定後、カレンダー下の時計アイコン  をクリックします。
※ 録画開始時間を詳細に設定できます。
- ⑤ 開始時間を設定後、「OK」をクリックします。
- ⑥ サーチ画面右下の「再生」をクリックします。
- ⑦ 録画映像再生画面に切り替わります。



【 再生中の主な操作方法 】



： ライブ・サーチ・バックアップ画面に移動することができます。



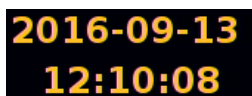
： 再生画面を最大化します。



： 画面の分割表示を切り替えます。



： OSDメニューを非表示にします。



： 録画再生時間を表示します。



： 1画面表示中、現在の映像のスナップショット(静止画)を取得します。



： 再生中、現在の映像から5秒前 / 後の映像にジャンプします。



： 再生中、巻き戻し / 早送りします。
(最大64倍速)
※ 一時停止中は、1フレームずつコマ戻し / コマ送りになります。



： 逆 / 再生します。



： 再生中に一時停止します。



： リザーブデータとして保存します。



： 1画面表示中、デジタルズームをすることができます。





【録画映像のバックアップ】

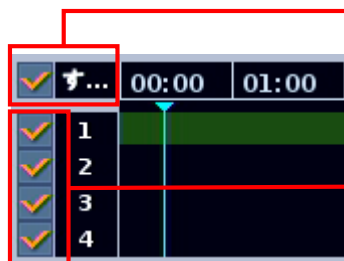
以下の手順で録画映像をUSBメモリーに保存することができます。

また、USBメモリーに保存したデータは、PCで再生することができます。

- ① USBメモリーを本機のUSBポートへ差し込みます。
- ② ライブ画面のメニューアイコンから「バックアップ」をクリックします。




- ③ 画面左のカレンダーおよび、画面右のタイムラインから、録画データがある日時を確認します。
※ カレンダーおよびタイムラインの操作については、本書の「検索・再生 手順②～③(p.3)」をご覧ください。
- ④ 画面右のタイムライン上で、バックアップを行うカメラCH欄を選択し、クリックします。



「すべて」にチェックを入れると、全カメラCHをバックアップの対象となります。

チェックの入ったカメラCHがバックアップの対象となります。

- ⑤ 日時およびチャンネルを確認後、「開始」・「終了」欄の時計アイコン  をクリックし、バックアップ期間を設定します。

「開始」： バックアップの開始日時を設定します。

「終了」： バックアップの終了日時を設定します。

開始 2016-09-13 12:00:00 

終了 2016-09-13 12:05:00 



開始

年	月	日	時	分	秒
2016	09	13	12	00	00

OK キャンセル



終了

年	月	日	時	分	秒
2016	09	13	12	05	00

OK キャンセル





【録画映像のバックアップ】

- ⑤ 「コーデック」および「プレイヤー」欄をクリックし、チェックを入れます。

開始	2016-09-13 12:00:00	🕒
終了	2016-09-13 12:05:00	🕒
<input checked="" type="checkbox"/> ログ	<input checked="" type="checkbox"/> コーデック	
<input checked="" type="checkbox"/> プレイヤー		

※ 「ログ」は任意で選択してください。
バックアップ映像の情報テキストをダウンロードすることができます。

- ⑥ 「情報確認」をクリックします。

※ バックアップする容量(ファイルサイズ)を表示します。

バックアップ情報

ファイルサイズ : 19.2 MB

リセット

情報確認

※ 保存先USBメモリーの容量に
空きがあることを確認してください。

- ⑦ バックアップ画面右下の「書込」をクリックします。

書込

リザーブ

閉じる

- ⑧ 書込画面にて、「タグ名」欄をダブルクリックして、バックアップデータの名前を入力します。

- ⑨ 入力後、「バックアップ」をクリックして、バックアップを開始します。

書込

デバイス名: bNAND2 Memory

データ形式: AVI

タグ名:

メモ:

進行状況:

バックアップ

デバイスフォーマット後...

キャンセル

※ データ形式を選択してください。
AVI ... 汎用形式です。
RAW ... 専用形式です。(再生には専用プレイヤーが必要です。)
RAW(暗号化) ... 専用形式です。
バックアップ時にパスワードを設定できます。

※ メモ欄は、任意で入力してください。

※ 保存メディアをフォーマットした後に
バックアップを開始します。

- ⑩ 以下の画面が表示されたらバックアップは完了となります。

「OK」をクリックすると、バックアップ画面に戻ります。

通知

!

データの書込みが正常に完了しました。

OK

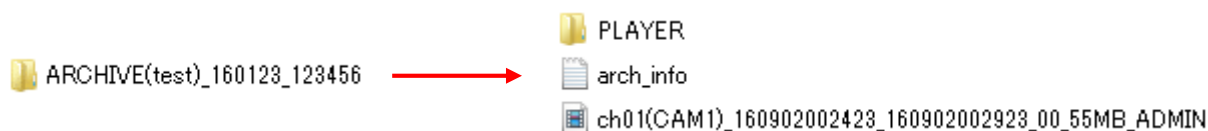




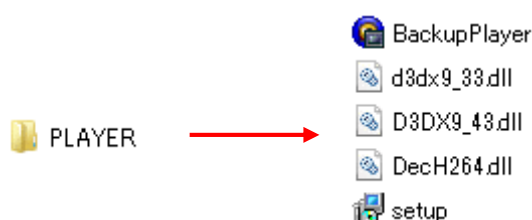
【 バックアップファイル名 】

バックアップ実施日時が、2016年1月23日12時34分56秒の場合、バックアップ後のメディアには、フォルダ「ARCHIVE(タグ名)_160123_123456」が生成されます。

フォルダ内には、「PLAYER」および各CHの動画ファイル(AVI形式)が保存されています。



※ フォルダ「PLAYER」内には、アプリケーション「BackupPlayer.exe」およびアプリケーション「setup.exe」が保存されています。



【 バックアップ映像の再生 】


以下の手順で、本機からバックアップした録画映像をクライアントPCで再生することができます。
本書では、AVI形式(汎用フォーマット形式)でバックアップし、専用プレイヤーで再生する手順を記載しています。

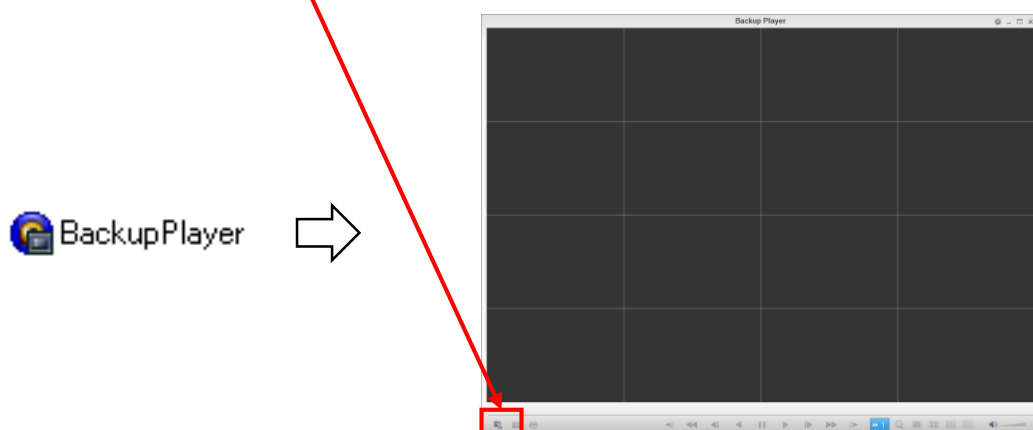
- ① クライアントPCにバックアップに使用したUSBメモリーを差し込みます。
- ② フォルダ「PLAYER」内の「**setup.exe**」をダブルクリックして起動します。

※ 画面の指示に従って、インストールを行ってください。



- ③ フォルダ「PLAYER」内の「**BackupPlayer.exe**」をダブルクリックし、起動します。

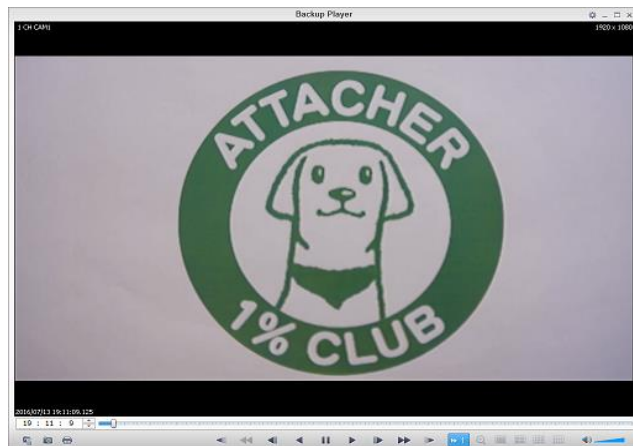
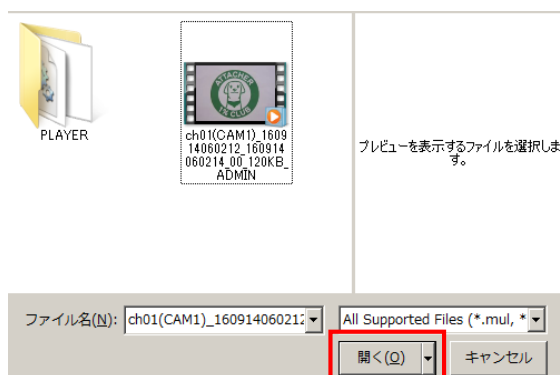
- ④ 起動後、ファイル参照アイコン  をクリックします。





【バックアップ映像の再生】

- ⑥ 再生する動画ファイルを選択し、「開く」をクリックします。
- ⑦ バックアップ映像が再生されます。



【Backup Playerの主な操作方法】



： 逆 / 再生



： 一時停止



： 一時停止中、
1秒前/後の映像に移動します。



： 早巻き戻し/早送り
(最大16倍速)



： 逆 / スロー再生
(最大1/8倍速)



： バックアップファイルを
参照します。



： 現在の映像の静止画を
取得します。



： 現在の画面を印刷します。

株式会社 ケービデバイス



<http://www.kbdevice.com/>



info@kbdevice.com

〒600-8086 京都市下京区松原通東洞院東入本燈籠町22番地2 Kbビル

TEL: **075-354-3372** FAX: **075-354-3382**

事業拠点：京都本社、札幌、東京、名古屋、広島、福岡

Kbグループ

株式会社 ケービテクノサービス

株式会社 ケービソリューション

